

○ 令和5年度に意思決定支援実践研修事業費補助金を活用して取り組んでいる施設です。

施設名（所在地）	コメント
竹の子学園 （小田原市）	令和3・4年度に神奈川県モデル事業として実践し、今後も前向きに取り組めます。
すぎな会愛育寮 （厚木市）	利用者の将来の生活を見据え、望む生活の実現に向けて多職種連携で取り組めます。
愛名やまゆり園 （厚木市）	本人の喜びや楽しみ…それらを一つでも多く増やせるための支援・向き合いを広げていきたいです。
永耕園 （小田原市）	障害者支援施設（入所施設）で、改めて入所者への支援の在り方が問われています。この意思決定支援実践研修を通して、私たちの仕事の基本に立ち返り、支援員皆で共有しながら、今後の支援に生かして行くきっかけにしたいと思えます。
丹沢レジデンシャルホーム （秦野市）	法人理念である「自由・自主・自律」を基調とした本人中心の支援を提供する意識の醸成、知識や技術を高めていきます。
厚木精華園 （厚木市）	高齢知的障害者のこれからの人生が輝けるように、実践研修を通して実現していきたい。
星谷学園 （海老名市）	この実践研修を通して意思決定のプロセスを学び利用者様と一緒に考えていくことで、より意向に沿った支援が出来るよう努めます。
進和あさひホーム （平塚市）	本人中心の法人理念に則り、職員のレベルアップをはかり支援の質を向上させます。
水平線 （茅ヶ崎市）	私たちが目指すのは、「本人が主役」の生活支援。利用者の方それぞれに異なる障害特性や性格に寄り添い、毎日の暮らしを支えています。
七沢学園 （厚木市）	今回実践研修を受けることで、研修対象以外の方も新たな展開に繋げて行けたらと考えています。
カビーナ貴志園 （綾瀬市）	利用者の希望や思いなどを受け止め1つ1つ進めていきたいと思えます。
入道雲 （茅ヶ崎市）	主体的に人生を切り拓くために、暮らしの場面一つ一つで、自己決定、選択の機会を大切にするように心がけています。モットーは、“気持ちに寄り添う”支援。一人ひとりのよりよい暮らしのため、心を込めてお手伝いします。
清光ホーム （横須賀市）	意思決定支援を通じて利用者さんの生活に更なる彩りを添えたいと思っております。
れいんぼう川崎 （川崎市）	重度障害者の意思決定に寄り添い支援することで、利用者の自己実現を目指していきます。
柿生学園 （川崎市）	利用者の皆さんの生活を豊かにできる様、そして、生き生きと暮らせる施設を目指していきます。
偕恵 （横浜市）	意思決定支援の取り組みで、改めて利用者が本来望んでいる生活を理解し、社会的広がりのある経験や体験を実現していきたいと思っています。また、意思決定支援の取り組みを通して支援者としての成長を求めています。